

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2018～2019年度 国際ロータリー パリー・ラシン 会長テーマ

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう

創立 1954年3月8日

承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 鈴木 文三郎  
幹事 豊田 貴久  
会報委員長 磯部 一智

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3039回例会プログラム

[当年度=24回目；当月=1週目]

2019年（平成31年）2月3日(日)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

刈谷市総合文化センター 403・404号室

- 13:30 1. 点鐘……〈会長〉  
2. 開会宣言  
3. 国歌斉唱  
4. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想  
5. ゲスト紹介  
6. 会長挨拶並びに会長報告  
7. お祝い  
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)  
8. 幹事報告  
9. 出席報告  
10. 委員会報告  
11. ニコニコボックス報告  
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(2/11) ……休会（法定休日）  
(2/16) ……  
西三河分区分インターシティ・ミーティング(IM)  
14:00～ ホテルグランドティアラ安城  
※2月18日(月)の例会変更分です。

13. 点鐘……〈会長〉  
13:50 14. 閉会宣言

## 2. 創立65周年記念事業「めざましクラシックス in 刈谷」

15:00～17:20 刈谷市総合文化センター大ホール

## ゲ ス ト



地区公共イメージ向上委員会  
委員長 池森 由幸 様

## 出 席

会員総数 97名 出席免除 25名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 90名  
欠席 7名 出席率 92.22%  
前々回(1/21)の修正出席率 100%

## 会 長 報 告

- 1) 1月31日(木)故平野和一会員のお別れの会に出席し、刈谷RCを代表してお別れの言葉を述べさせていただきました。

## お 別 れ の 言 葉

刈谷ロータリークラブ会員を代表して、平野和一会員にお別れの言葉を述べさせていただきます。

刈谷ロータリークラブは1954年3月8日、石田退三初代会長はじめ24名により創立され今年で創立65周年を迎えます。

平野和一さん、あなたは1991年4月8日刈谷ロータリークラブに入会されました。

この年度は、現在の知立ロータリークラブが私の父、

鈴木孝平特別代表のもと横井早鉛初代会長で創立された年度でもありました。

その後あなたは、国際奉仕委員長などを歴任され、1999～2000年度には刈谷ロータリークラブ第46代会長を務められました。

平野さんの会長年度は、刈谷ロータリークラブが創立以来初めて地区ガバナーを輩出した年度でもありました。愛知県全域をエリアとする RI 第2760地区のガバナーを野村重彦会員が務められ、地区幹事は内藤耕造会員が務めました。

ガバナー輩出クラブの会長として、多くの会員を地区へ出向させながらのクラブ運営は、さぞや大変であったろうと推察しますが、その中でも平野さんらしい事業をいろいろ展開されました。家族を巻き込んだチャリティーゴルフ大会や三嶋大社と米山梅吉記念館への花見例会など、会員や家族の親睦に力を注がれました。

平野さんはプライベートでも奥様や家族をととても大切にされていました。照れ屋のあなたは、奥様孝行する際にも数人の友人夫婦を巻き込んで、一緒に旅行や食事を楽しんでみえました。

カリッの蓼科山荘を建てる土地を探す時も、友人数名と一緒に土地を見て回り、蓼科山が綺麗に見え、温泉の源泉が近くにある小高い土地を見た時、友人の「ここが良い」の一言で即決されたというエピソードを聞いています。

縁あって私の会社で蓼科山荘の建築を請け負わせていただき、さらに友人夫婦のお仲間にも入れていただきました。お陰様で何度も蓼科山荘にお誘いいただき、美味しい食事やワインを堪能させていただきました。

普段人前で滅多に歌わないあなたも、気の置けない友人夫婦と一緒に、蓼科山荘のカラオケルームでは、松尾和子とマヒナスターズの「誰よりも君を愛す」や美空ひばりの「愛燦燦」を熱唱していた姿が思い出されます。

ワインと言えば、平野さんは赤ワインが大好きでした。2003年に平野さんの70歳の誕生日に私が用意した平野さんの生まれ年である1933年産の「シャトールトゥール」を、緑区のフランス料理店で一緒に飲んだことを思い出します。

平野夫妻と私ども夫婦の4人で先のワインを含めて、何と合わせて6本半のワインを料理と共に美味しくいただきました。70年前のシャトールトゥールが、平野さんの如く、まだまだ若々しさを残し、力強い味わいだったことが、昨日の事のように思い出されます。

話が個人的な話題に少しそれましたが、平野和一さんは、27年半の長きにわたり、模範的なロータリアンとして活躍されました。人と人との縁を大切にされ、その親分肌を惹かれて、私も含めて平野ファミリーと言って良い大勢の仲間がいます。

あなたが残された功績は、後世まで多くの仲間達に

よって語り継がれる事でしょう。

平野さんは、俳句や漢詩にも造詣が深く、ロータリーの例会での会長挨拶でも度々引用されていました。1年間の会長職を終えるにあたり平野さんが「辞世の句」でもありませんがと言って、詠まれた唐時代の詩人、于武陵の別れを詠んだ詞「酒を勧む」を皆さんに披露してお別れといたします。

君に勧む金屈卮 満酌辞するを須いず  
花発けば風雨多し 人生別離足る

あなたに勧めようこの金の杯を  
杯になみなみと注がれた酒を遠慮することはない  
花が咲くと雨や風にさらされるが多くなるように  
人の世も別ればかりが多いものだ

平野さんは天国でも大好きなお酒を楽しんでみえることでしょう。

平野和一さん、長い間本当にありがとうございました。

平成31年1月31日

刈谷ロータリークラブ

第65代会長 鈴木文三郎

## 会長あいさつ

鈴木文三郎



本日は、刈谷ロータリークラブ創立65周年記念事業「めざましクラシック in 刈谷」を開演できることになりました。

ともすると難しいと言われるクラシック音楽を、親しみやすく分かりやすい形で市民の皆さんや会員の皆さんに聞いていただきたい、本年度私が最もやりたかった記念事業です。

この事業は、地区補助金を使って「ひかりの家」の皆さんをコンサートに招待するとともに「ひかりの家」の活動を市民の皆さんに知っていただくキッカケにしたいと思います。同時に、「ロータリーデー」として地域の皆さんにロータリークラブへの理解を深めるキッカケにもしたいと思っています。

実現に当たっては、約2年前から準備を始め、元CBCプロデューサーの都築義高氏や東海テレビの杉田朗氏をはじめ多くの方に協力していただいて実現することが出来ました。

是非、クラシック音楽を楽しんで下さい。

## お 祝 い

2月の会員の誕生日…盛田豊一、橋本恭典、中林久美、伊藤節夫、池田直樹、加藤大志朗、石川友美、佐野彰彦会員。

配偶者の誕生日…野村弘子（重彦）、杉浦光子（芳一）、林仁恵（正敏）様。

2月度結婚記念日…橋典子、加藤正則、市川裕大、中川耕児会員。

2月度入会記念日…羽田育哉、神谷光義、加藤真治、市川裕大、神野公秀、杉浦文雄、豊田貴久会員。

## 喜 寿 の お 祝 い



盛田 豊一 会員

# 創立65周年記念事業「めざましクラシックスin刈谷」

15:00~17:20 刈谷市総合文化センター大ホール

